参加費
無料

第17回 日本地震工学シンポジウム

熊本地震から10年： 災害の多様化時代における地震工学の再定義
～最新技術と社会連携で拓く、災害に強いレジリエントな社会の創造～

どなたでも
ご参加いただけます
https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/jees2026

17 JEES

11月27日(金)14:00～18:40

特別講演会

第一部：基調講演

東京大学先端科学技術研究センター フェロー
元・熊本県知事
蒲島 郁夫 氏「熊本地震への対応
～不可能を可能に～」

第二部： 12学会合同 令和8年熊本地震 報告会」

本シンポジウム共同主催12学会の専門家が、令和8年熊本地震の調査結果を
分野横断で報告します。

11月28日(土) 10:00～12:00

一般市民向け行事（講演・パネルディスカッション）

「 熊本地震と熊本城、熊本の復興まちづくり」

熊本城の復旧、復興まちづくりの話題提供に続き、熊本市立必由館高等学校の生徒による
探究学習の成果発表と、市職員を交えたパネルディスカッションを行います。

11月26(木)，27(金)，28(土) 10:00～17:00

*最終日は16：00終了

技術展示

地震防災・地震工学分野の企業や研究機関・団体など43ブースが集結。
地震防災の取り組み、地震工学関連技術のすばらしさや課題、地震観測
から耐震構造・免震構造にいたるまで、地震工学分野の最先端技術に
触れられる貴重な展示が並びます。



会場 **熊本城ホール** https://www.kumamoto-jo-hall.jp
〒860-0805熊本県熊本市中央区桜町3-40

第17回 日本地震工学シンポジウム

＜ご挨拶＞

2026年11月26日から28日まで，熊本市熊本城ホールにて，第17回 日本地震工学シンポジウム（ 17th Japan Earthquake Engineering Symposium, 17JEES ）を開催するはこびとなりました． JEESは，1962年の第1回からおよそ4年に1度，60年以上，継続して開催されてきた，地震工学に関わる最新の研究成果やバラエティーに富んだ技術展示が一堂に会する権威あるシンポジウムです．今回で第17回になりますが，2026年は熊本地震から10年を迎えますので，熊本市を開催地として決めさせていただきました．今回のシンポジウムのテーマである「 熊本地震から10年：災害の多様化時代における地震工学の再定義-最新技術と社会連携で拓く、災害に強いレジリエントな社会の創造-」について考え，参加者の皆様と今後に活きる指針を打ち出せたら幸いです．
多くの皆様方に是非ともご参加いただければと思います．

第17回日本地震工学シンポジウム運営委員会　委員長　庄司 学（筑波大学教授）
幹事長　後藤浩之 （京都大学防災研究所教授）

◆一般の方にご参加いただけるプログラム

事前登録制ですが、当日のご参加も可能です。希望者へは、受講証をお渡しします。

日付	講演会・シンポジウム （会場：メインホール）	技術展示（会場： 3階）
１１月２６日 木曜日	一般の方へ向けたプログラムはございません。	◆開催時間 10:00～17:00, 最終日16:00終了
１１月２７日 金曜日	14：00～ 特別講演会 基調講演　蒲島郁夫氏 東京大学先端科学技術研究センター フェロー、元・熊本県知事 「熊本地震への対応 ～不可能を可能に～」 パネルディスカッション 「12学会合同 令和8年熊本地震 報告会」 7月２８日に発生した令和8年熊本地震について、本シンポジウムを主催する12学会より、地震，活断層，建築，機械・プラント，土木構造物，ライフライン(通信)，行政対応，災害情報，被災者支援分野の各専門家が調査報告を行います。	◆出展団体 POLITEC協会,(一財)免震研究推進機構, ニューブレクス㈱,白山工業㈱, ㈱勝島製作所,㈱アーク情報システム, 高原木材㈱,㈱東京測振, ゲルブ・ジャパン㈱,応用地質㈱, 東京大学生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンター・(一社)災害トレーニングセンター支援会， 日特建設㈱, タスク㈱,レフィクシア㈱, 鉄道総合技術研究所,㈱ANET, ㈱大崎総合研究所･清水建設㈱技術研究所, ㈱安藤･間,東京大学生産技術研究所, サンシステムサプライ㈱,㈱熊谷組, 京都大学防災研究所, ㈱システムアンドデータリサーチ,SIP, ㈱竹中工務店,青木あすなろ建設㈱, ㈱構造計画研究所,(一社)日本支承協会, 東海旅客鉄道㈱,JIPテクノサイエンス㈱, ㈱フジタ,(一社)日本ダクタイル鉄管協会, ㈱マイダスアイティジャパン, (国研)防災科学技術研究所, 東北大学災害科学国際研究所,㈱大林組, (一社)日本ガス協会,ソナス㈱,富士電機株, 下水道既設管路耐震技術協会,熊本市, 国交省九州地方整備局,復建調査設計㈱, ㈱ノビテック
１１月２８日 土曜日	10：00～ 一般市民向け行事「熊本地震と熊本城、熊本の復興まちづくり」 第1部 話題提供（20分×3名） １）熊本城の復旧と復興　山尾敏孝氏（熊本大学名誉教授） ２）地震災害と復興まちづくり・フィールドミュージアム 廣内大助氏（信州大学教授） ３）高校生が学んだ「熊本地震の記憶の継承」 熊本市立必由館高校の学生 第2部 パネルディスカッション「地震災害からの復興のこれから」 モデレーター　田中尚人氏（熊本大学大学准教授） パネリスト　山尾 敏孝 氏（熊本大学名誉教授） 廣内 大助 氏（信州大学教授） 熊本市立必由館高等学校 生徒2名 熊本市職員 ※熊本地震直前に入庁した女性職員	

第17回 日本地震工学シンポジウム

主催：日本地震工学会、地域安全学会、地盤工学会、土木学会、日本活断層学会、日本機械学会、日本建築学会、日本災害情報学会、日本災害復興学会、日本地震学会、日本自然災害学会、日本都市計画学会

後援：熊本市、熊本県、内閣府政策統括官（防災担当）、文部科学省、国土交通省 九州地方整備局、気象庁、一般社団法人防災学術連携体

助成：　一般財団法人 熊本国際観光コンベンション協会、公益財団法人 セコム科学技術振興財団

協賛：　33団体

問合せ先：委託先運営事務局　防災ログ
TEL.050-5357-2772
Email：office@bousailog.com

幹事学会窓口
公益社団法人 日本地震工学会 事務局
Email：2office@general.jaee.gr.jp